中に残留し、健康リスク 用いられてきたが、環境

をもたらすことが明らか

れ、現在はストックホル 関連が疫学的に確認さ

かねない。

ム条約の規制対象として

下水汚染による飲用制限

沖縄では基地周辺の地

れている。

神奈川県内でも、米軍

地域で相談外来が設けら

619人 (約8%) から 混入し、住民709人中

示す各々で4ナノグラム 環境保護庁(EPA)が

民の不安に応え、健康被

害を防ぐ施策を行政に求

比べて極めて緩い。 PFASは流出源を特

が続き、低出生体重児が

フォス)、PFOA (ピ

止されている。

増加。

4月には大阪府摂

下水汚染、魚類からの高 基地や化学工場周辺の地

が確認され、

現在健康調

米地位協定に阻まれて確

以下の子どもにも高濃度 濃度が検出された。12歳 米国の安全基準を超える

定し規制すべきだが、日

きかける医療者として力

害を防ぐため、社会に働

める力がある。未来の公

中でもPFOS(ピー

日本でも製造・輸入が禁

食品包装、医療機器、テ

ノロン加工品などに広く

れる。泡消火剤、防水剤、 遠の化学物質」とも呼ば 分解されにくいため「永

PFAS健康被害を

未然に防ぐための対応を

用済み活性炭に含まれて

は、山中に放置された使

る方針を示したが、基準

に検査と対策を義務付け

26年から水道事業者

境公害といえる。

は現代社会の構造的な環 要 で あ り、 P F A S 問 題 明性のある監視体制が必 る。より厳格な規制と透

値は1リットルあたり合

想定される地域で血液検

AS問題を学び、

被害が

我々医療者には、

査や相談外来を通じて住

いたPFASが水道水に

計50ナノグラムと、米国

ない岡山県吉備中央町で

さらに、基地や工場の

化合物の総称である。熱

症、脂質異常症などとの 甲状腺疾患、妊娠高血圧

で、新たなリスクとなり

米軍横田基地に隣接する

横須賀基地前の魚類のP 会の公害環境対策部も、 査が始まっている。 当協 機関での自主的な血液検 濃度検出が相次ぎ、医療

地域の問題ではない。

AS汚染は、もはや一部 **査が行われている。 PF**

の処理実態も不透明であ 認困難な例が多く、

FAS検査に着手した。

道法の水質基準に追加

PFOSとPFOAを水

政府は2024年末、

れた。東京都立川市では、 性肺疾患の関連が報告さ 血中PFAS濃度と間質

物質の安全性も未確認

的に作られた有機フッ素

や水、油、薬品に強く、

フッ素に置き換えて人工

は腎臓がん、

とは、炭化水素の水素を

(ピーエフヘキサエス) ーフォア)、PFH×S

による曝露は、いまも進

すでに広がったPFAS

津市で、元工場労働者の

行中の問題である。代替

PFAS(ピーファス)

兵庫、大阪、大阪歯科、千葉から参加があり、

定員40名の会場は満席となった。

辺理事長、二村副理事長が参加したほか、

室で開催された。当日は神奈川協会から田 ラインイベントが、兵庫県保険医協会会議 なる医療費の窓口負担「ゼロの会」のオン

既報の通り、6月8日に5回目の開催と

「ゼロの会」オンラインイベン

こ5協会が集結

社会保障と軍事は表裏一体

連・竹田智雄会長は冒頭、 高額療養費制度の上限額 窓口負担がゼロであれば "見直し"問題を引き、 応援に駆けつけた保団

起きない」とし、「お金の 会の実現を求めて頑張ろ 心配なく医療にかかれる社 そもそもこのような問題は

備校「伊藤塾」塾長でメデ ィアにも出演多数の伊藤真

竹田智雄会長

の意思でなるものではな

う」と呼び掛けた。 基調講演は、司法試験予 を守る医療・社会保障より

利)はもともと日本語にな い」とした。RIGHT(権 も優先する姿勢は許されな





キャラクター「ドコで もん」とゼロの会・キ ャラクター「ゼロくん」 のコンビによる漫才動 画が放映された。

弁護士が、「人権保障から 民が政治、憲法、人権に無 である」と呼びかけた。国 口』をテーマに講演。冒頭 考える『医療費窓口負担ゼ 医療費窓口負担ゼロは、 の脱却を

あると言及。「病気は自分 13条前段(個人の尊重)が など複数の人権で支えられ (生存権)、13条 (幸福追求 ており、これらの根幹には 権)、21条1項(表現の自由) 受療権は、憲法25条1項

の削減と表裏一体。人の命

し、「軍事増強は社会保障 額路線が進められていると 関心でいるうちに防衛費増

いう言説はナンセンス」と 要。『現実に合わせろ』と に近づけるプロセスが重 い言葉であり、主張しなけ であるべきで、現実を理想 日本国憲法前文を紹介し、 れば消えてしまうと説明。 だといわれるが、法は理想 平和憲法はとかく理想論 の下の平等、25条※生存権)を 性はない。憲法上の要請 質を壊してしまう」とした。 く、"受益者負担"の発想 (13条※個人の尊重、14条※法 的のための手段として相当 患者負担の憲法上の合理性 を取り込めば憲法25条の本 については、「濫用防止目

デ受益者負担 から い」と説明した。 覆すだけの理由といえな

『ゼロ』はきっと実現でき 度強調し、「Festina Lente る」と呼びかけた。 ず、慌てず、諦めず、 トであり、実現に向け声を 上げ続けることが重要と再 (ゆっくりいそげ) 一焦ら 歩。主張し続けることで 憲法は未完のプロジェク

開催前のウェイティン グ映像では、保団連・

国際豊岡田里ではない

報告①「なぜ今『窓口負担ゼロ』なのか?」 神奈川•田辺由紀夫理事長



神奈川からは田辺理事長が、医療保険の『現物給付』原則に 立ち返ろうと2007年に「ゼロの会」を立ち上げた経緯や、国 民負担率上昇の一方で実質賃金が減少し、国民生活が厳しさを 増していることに言及。財源がないからと「ゼロ」に後ろ向きな 税収は増えていること等をグラフで示し、 声もあるが、 第で実現は可能」と訴えた。



兵庫•足立了平副理事長 報告②「ロから見える格差」 足立副理事長は、口腔の健康と全身の健康、格差との関連に ついて、グラフを用いて分かり易く解説。低所得層では予防歯 科の受診率が低いことに触れ、窓口負担ゼロの必要性を訴えた。



報告③「子ども医療費Zeroで子育てを応援 ~3つのZeroを掲げる多古町の今を追う~」 千葉•武田浩一副会長

武田副会長は前回のイベントで紹介した多古町のその後を取 材。子どもの医療費ゼロが出生率の向上にも寄与していると ータを示し、「本来は国が主導で実現すべき」と訴えた。



報告④「受診を阻害する2つの壁」 大阪歯科・矢部あづさ副理事長

矢部副理事長は国民健康保険の保険料負担の重さと窓口負 担の"二重の負担"を紹介。年収200万円・4人家族が年間 45万円もの保険料負担を強いられている実態を紹介した。

講演後のパネルディスカッションでは、窓口負担は"受益者負担"でなく、マイナスから通常の状態に回 復するための"受難者負担"であることや、歯科は特に経済的理由による治療控えが多いこと、選定療養費 制度の濫用の動きから、単に今の保険診療での負担をなくすだけでなく保険診療の範囲を広げていくことが 必要であること、「医療費が増える=悪いこと」という考えそのものを見直す必要性一等が共有された。

【ビデオメッセージ出演】 東京歯科協会/干葉協会/大阪・大阪歯科協会/岐阜協会/鹿児島協会/沖縄協会

アーカイブ動画は こちらから 回戏的回



7月末までご当地 グルメプレゼント 広簒受付中!